

くすり百年匠通信 Q&A 特集号

たくみ

成光薬品工業株式会社

〒635-0834 奈良県北葛城郡広陵町大塚739
TEL 0745-55-0044 FAX 0745-55-5265

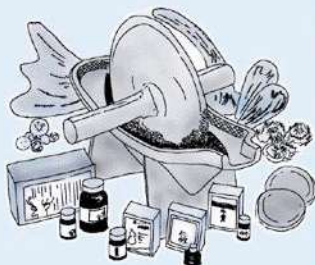
商品情報のホームページは 成光薬品 検索



Q 夜眠れず、病院で自律神経失調症と診断され、精神安定剤をもらっています。先日、配置員さんから漢方薬のお話を聞きました。とても興味があるのですが、漢方薬はどれくらいで効き目が出てくるのでしょうか？(60代・女性)

A 漢方薬や生薬のお薬にも様々なタイプがあり、即効性のあるものや、続けて飲むことで体調がよくなるものもあります。

自律神経失調症に伴う不定愁訴に対して、漢方薬はもっとも効果を上げやすいもののひとつです。しかし、自律神経失調症に対して今日飲んで明日よくなるようなお薬はなく、一般的に半年、一年と続けて飲むことによって改善していきます。長期連用と言うことになりまますので、定期的に配置員さんや当窓口などにご相談の上、お試しになってみてはどうでしょうか？



Q 血圧が高く、降圧剤を2種類服用しています。最近、医師から心肥大といわれました。成光仁救を飲んでも大丈夫でしょうか？(60代・男性)

A 心臓は高血圧などで心筋にかかる負担が大きくなると、肥大して力を強くしようとし、しばらくは大きくなった心臓のおかげで症状無く過ごせますが、心臓に酸素や栄養を供給する血管の量は増えませんので、肥大が進むと酸素が足りなくなったり、心筋の代謝がくるってきたりして動悸や息切れ、やる気の低下やむくみを起こすようになります。

成光仁救の主成分であるセンソは心筋に直接作用し、心筋の酸素消費量を増やすことなく心臓の収縮力を強くし、血液の流れをスムーズにします。また血圧を上げることもありません。成光仁救はお客様の症状によく合うと思います。ぜひお試しください。

降圧剤との飲み合わせは大丈夫です。飲み合わせについては他の強心剤(ジギタリス製剤や六神丸など)と同時に服用することはお避けください。

Q 永らく大虎散を愛用しています。よく効くので大変助かります。息子にも勧めたいのですが、息子は喘息持ちで、医師から「アスピリン」はよくないと言われました。何故でしょうか？(40代・女性)

A 大虎散の主成分はアスピリンです。喘息患者で、アスピリンをのむと喘息発作を起こす人が喘息患者全体の10%程います。これを「アスピリン喘息」と言います。アスピリン喘息の患者さんはアスピリンだけではなく、それ以外の非ステロイド性解熱鎮痛薬(インドメタシン、イブプロフェン、ナプロキセンなど)でも発作を起こします。また、大虎散の色づけに使われているタートラジン(黄色4号)に過敏な場合もあります。アスピリン喘息は30~50歳代の女性に多い疾患ですが、やはり喘息を患っておられるなら避けるべきです。かかりつけのお医者様に相談の上、適切な鎮痛剤を処方していただいでください。

Q 胃の調子が悪く、食欲がありません。また下痢気味でストレスもあります。成光のコタンを試してみたいのですが、どうでしょうか？また、いつ飲めばよいでしょうか？(50代・男性)



A コタンはお客様の症状によく合っていると思います。コタンは胃腸を中心に内臓の機能を活発にしてくれる9種類の草根木皮(生薬)で作られています。コタンには香りがよく心を落ち着かせる生薬や、体を温めてくれる生薬、胃弱体質の方の下痢に効果のある生薬なども配合されていますので、しばらく続けて服用いただければ精神的、肉体的ストレスにも強くなり、食欲も出てくると思います。コタンはこれからの夏場の時期に、水を飲みすぎたりして調子を崩した時などにもよく効きます。

服用の時間ですが、コタンは服用間隔を4時間以上とっていただければ、いつ服用していただいてもかまいません。もっとも効果的なのは空腹時ですが、服用を忘れないように毎食後に飲む、といった使用方法もお勧めです。

成光ではお客様相談窓口を開設しております。お薬、健康に関する質問など些細なことでもお受けいたしますので、お気軽にお問い合わせください。



相談窓口
担当者
管理薬剤師
おぼら よしひろ
小原 喜博

成光薬品の相談窓口

☎0745(55)0044

受付時間 10時~17時(土・日・祝を除く)

薬剤師募集中!
ご連絡ください